

五島市トピックス

8月30日(土)

第22回五島列島夕やけマラソンが開催されました。

ハーフマラソンは17時30分、5キロの部は17時45分に福江港公園をスタート。ハーフマラソンは福江商店街、本山、崎山と鬼岳(おにだけ)を周回するコースを、5キロの部は福江商店街を2周するコースを力走しました。

レース当日の午前中は曇りで今にも降り出しそうな天気でしたがランナーの希望が届いたのか、午後から気持ちのいい青空が見え始めました。

風も程よく、選手の皆さんも走りやすかったそうです。

このマラソン大会は昭和62年に70数名の参加者で始まりましたが、今年で22回目、出走者も過去最大の2,412名にのぼり、リピーターの方をはじめ、ふるさと市民の方もたくさんいらっしゃいました。来年もお待ちしております!!

ふるさと市民への特典に手軽に釣りが楽しめる**釣筏(いかだ)の利用割引**が加わりました。奥浦漁業集落が運営している釣筏利用料を**10%割引**します。
通常釣筏代 3,000円
(釣り2,500円、釣具500円)

戸岐漁港棧橋から漁船(3~6分)で筏に渡ります。釣れる魚は、アジ・キス・チヌ・ヒラメ・マダイなど種類も様々です。筏は間伐材を利用し組み上げており、漁礁の役割をしているので自然に魚が集まるそうです。穏やかな戸岐湾の中、道具も貸し出しますので、事前の準備なしで手軽に釣りが楽しめます。定員の関係上事前の予約が必要です。

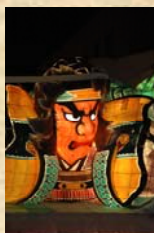
<ご予約・お問い合わせ先>
奥浦漁業集落(五島ふくえ漁業奥浦支所内)
0959-73-0111

第3回福江みなとまつりが行われます。 10月3日(金)~5日(日)の3日間

昼間は総踊り、夜はねぶた・ハネトや炎上太鼓などが行われ、花火大会で締めくくられます。

市内の保育園・幼稚園、学校や婦人会、そして事業所などたくさんの市民が参加します。最近ではねぶたのハネトとして参加している観光客の方もいらっしゃいます。

- 3日 前夜祭
- 4日 総踊り ねぶた
- 5日 総踊り ねぶた 花火



五島の夏の風物詩「ちゃんこ」(県指定無形文化財)がお盆の期間中(8月13日~15日)に行われました。福江の各地区に伝わる古い念仏踊りで、三井楽町(嵯峨島)、富江町、玉之浦町にも似た踊りが伝えられております。これらは「オーモンデ」や「オネオンデ」、「カケ」などと呼ばれ、太鼓を首に付ける共通点はあるものの奏楽、歌唱、衣装などはそれぞれ異なっています。踊り手が帷子(かたびら)を着て、腰蓑(こしみの)をつけ鼓鉦に和して踊ります。町内の初盆の家や墓で供養をしますが、市街地へ来て商店や事業所の前でも披露します。地元の青年団が中心になり5月頃から準備・練習を始めます。衣装や踊りもさることながら、太鼓・鉦(かね)の音も含めて五島のお盆の風物詩となっています。



大型客船「ぱしふいっくびいなす」が福江港に寄港します。

“秋の日本一周クルーズ~日本再発見の旅”と題して、横浜-釧路-佐渡島-五島-鹿児島-宿毛-横浜を旅するそうです。五島(福江港)には**9月14日(日)に寄港**します。入港は朝7時 出港が午後5時20分、歓迎セレモニーも予定されています。福江港が整備され、大型客船が着岸できるようになりました。ぱしふいっくびいなすは平成19年3月以来、4回目の寄港です。ふるさと市民募集パンフのキャッチフレーズ「**おかえりなさい**」にぴったりの船です。



<「ぱしふいっくびいなす」の紹介>

- 就航:1998年4月
- 総トン数:26,518t
- 旅客定員:644名
- 客室数:238室
- 全長:183.4m
- 幅:25.0m

五島市の取り組み 14

ながさき田舎暮らしキャラバン ～田舎暮らし相談会～

今年も長崎県主催の田舎暮らしについての相談会が開催され、県内の自治体が参加します。田舎暮らしに興味がある方々へ、自治体職員が地元の情報提供や実践者の皆さんの体験談などを通して、皆様の疑問にお答えするとともに、イメージから実現へのステップアップのお手伝いをしていきます。

「五島市ブース」も出展し、職員が五島の実態をお知らせ・お伝えする予定です。

また、長崎県内企業によるUIターンの相談会や田舎暮らし実践者と来場者との座談会が行われ、田舎暮らしに関する疑問にお答えする予定です。

東京から五島へ移住された増田さんご夫婦も東京会場でパネリストとして座談会に出席されます。

そのほかにも田舎暮らし実践者の生活の特集したテレビ放送の放映、長崎県産品などが当たる抽選会も行われます。会場のお近くの皆様ぜひ、ご来場ください。

入場は無料です。ただし、会場・準備の都合上、事前の申し込みが必要です。

インターネット、ハガキ、ファックスのいずれかにて申してください。

- インターネットの場合 <http://www.nagasaki-inakagurashi.jp>へアクセスしてください。
- ハガキの場合 ①住所 ②氏名 ③eメールアドレス ④参加希望会場を明記し郵送してください。
〒850-0036 長崎県長崎市五島町5番48号 船用品ビル2F
「ながさき田舎暮らしキャラバン事務局」あて
- ファックスの場合 ①住所 ②氏名 ③eメールアドレス ④電話番号 ⑤参加希望会場を明記し
095-829-7717へ送信してください。

＜会場のご案内＞

- 東京会場 10月11日(土) 午後1時～午後4時
江東区青海2-45【ゆりかもめテレコムセンタービル駅より徒歩約2分】
タイム24ビル 2F研修室
- 大阪会場 10月18日(土) 午後1時～午後4時
大阪市中央区大阪城3-1【JR環状線大阪城公園駅より徒歩約5分】
大阪城ホール 城見ホール
- 名古屋会場 10月25日(土) 午後1時～午後4時
名古屋市千種区吹上2-6-3【地下鉄桜通線吹上駅より徒歩約5分】
名古屋中小企業振興会館 9階展望ホール

＜お問い合わせ＞

長崎県地域振興部地域政策課 電話095-895-2245 inakagurashi@pref.nagasaki.lg.jp

八月二十四日 五島市長選挙が行われ現職の中尾郁子市長が再選されました。

ふるさと市民のデータ

【都道府県別人口】

上位5都府県

【年齢別人口】

上位5位

【五島の認知方法】

上位5位(重複回答者あり)

長崎県	1597名	50歳代	958名	旅行にきたことがある	749世帯
福岡県	785名	40歳代	786名	五島出身者	593世帯
大阪府	413名	30歳代	705名	その他の理由で	
東京都	352名	60歳代	593名	知っている	513世帯
兵庫県	199名	20歳代	448名	五島に友人がいる	472世帯
				五島に親戚がいる	339世帯

ふるさと納税(五島市ふるさとづくり寄付金)制度が始まり二カ月が経過しました。

8月末日までに五島市が振込みを確認できた寄附金は

7件 1,920,000円

また、ふるさと市民事業に対しては平成19年度から平成20年度6月末までに70,000円のご寄附をいただきました。本当にありがとうございました。



【事務局からのお知らせ】

○「ふるさと市民カード」に有効期限はありません。

発行から事情があつて脱退(ふるさと市民転出)するまで有効です。

○転勤などで住所やメールのアドレスなど変更が生じた方はご連絡下さい。

もし、お近くのふるさと市民の方で毎月一度の五島からの連絡がないといわれる方をご存知でしたらお知らせください。

○コースの変更をご希望の方は事務局までご一報ください。

例えば「心の友コース」(年間1000円)から「メル友コース」(無料)へ変更したい方などです。

五島市は九州の西の端、五島列島にあります



五島市市章



五島市の統一
ロゴマークです。

《発行》

バーチャル五島市

(五島市 豊かな島づくり市長公室内)

TEL 0959-72-6127

FAX 0959-74-1994

E-mail furusato@city.goto.nagasaki.jp